

「キッズキャンプ～春のクッキング～」

実施報告（4/27～28）

1日目：4月27日（土）天候 快晴

木々の緑と空の青さが綺麗な春晴れの中、主催事業「キッズキャンプ～春のクッキング～」がはじまりました。小学校1年生～4年生の子どもたち69名がキッズキャンプに参加！初めての泊りに緊張している子やドキドキしている子、お友達と参加してワクワクしている子など、いろいろな思いと共に、はじまりの集いがスタートしました。まず始めに、あいさつをして全員で仲良くなるゲームをおこないます！



ゲームをして緊張がほぐれた後は、栗の木広場で班ごとに「木の名札」を作りました。木の表面を紙やすりで磨き、つるつるにしてからペンで名前や絵を描いて完成です。その後は班ごとにお弁当を食べて、午後は「春の食材GETラリー」に出かけます。春の野草の名前を当てるゲームで、正解した班からスタート！地図を持ち、「春」を探しながらゴールの木藤農園を目指します！



地図を見ながら「家のマークがあるから、ここを曲がるんじゃない？」と、班のみんなで相談です。歩いている姿や、歩きながらタンポポを見つけ「これ、春じゃない？」という声、「この鳥の鳴き声も春っぽいよ！」などといった声も聞こえてきました。途中でクイズにも挑戦し、正解をするとシールがもらえます。どの班も、いろんな春を見つけ、ゴールの木藤農園に辿り着きました。



木藤農園の木藤さんご夫婦と近くの養蜂場の岩間さんに元気よく挨拶をして、いざ収穫！3つのグループに分かれて、野菜の収穫体験とはちみつ採りをしていきます。



子どもたちは、ミツバチの巣からはちみつを搾る機械に「すごーい！」「たのしい！」と、大歓声！順番にハンドルを回し、はちみつを搾る体験をしました。搾ったはちみつをみんなで試食！「あま〜い！」「おいしい！」という声が聞こえてきます。野菜の収穫では、野菜の採り方を教えてもらい、ほうれん草と小松菜を収穫しました。最後にお世話になった木藤さんご夫婦と岩間さんにお礼を言って、集合写真を撮りました！



日も暮れてきて、夕食の時間になりました。班のみんなとの楽しい会話がはずみます。ご飯を食べた後は、ナイトアクティビティの「くせもの」！暗闇の中に光る宝を探し「いざ、勝負！」の掛け声でスタートです。宝物を守る番人に「くせもの！」「頭が高い！」と言われるとスタートに戻らなければなりません。宝を探し出すためにみんなで作戦会議です。「姿勢は低く！」「音は出さないようにすると良いよ！」と、みんなでアイデアを出し合い、最後は宝を探し当てみんなで喜び合いました！



楽しい時間はあっという間に過ぎ、1日の振り返りをして「おやすみなさーい！」また明日♪

2日目：4月28日（日）天候 快晴

おようございます！朝から元気ないっぱいな子どもたち。「朝の集い」をして朝食を食堂で食べ、ロッジのお掃除をして、いざ春のクッキング！メニューは、春の太巻き、春野菜のスープ、よもぎ団子です。食材係と火係に分かれてレクチャーを受け、クッキングスタート！食材係は太巻きとスープの野菜、よもぎを切ります。火係はかまどに薪を組み、山へ杉の葉を集めに行き、火を起こします。



班のみんなで協力をして完成！「おいしい！」という声があちこちから聞こえました！太巻きの具を多くした班や、よもぎ団子にさくらでんぶをかけた班もあり、班によって個性のある春のクッキングとなりました。みんなで協力して作った料理をみんなで囲んで食べると一層おいしいね！



「見る」「触る」「聞く」「香る」「食べる」の「五感」を使ってたくさんの春を満喫しました！また、新しくできたお友達ともたくさん協力をして、達成感を得ることができました！五感を使ってさまざまなことを感じ、お友達と協力したこのキャンプのことを、日常生活に戻っても忘れずに過ごしてほしいと思います。

文責：大瀧（きー）